

第31号 (11月号) 2015年 11月1日	七里ヶ丘子ども若者支援研究所 それが社会参加だ!	住所:鎌倉市七里ヶ浜2-31-12 携帯:090-7212-4055 Email:qq5656r9@happtown.ocn.ne.jp 編集長:新舛秀浩 編集責任者:滝田衛
----------------------------------	------------------------------------	---

—無料塾『たすき塾』— たすき塾講師 一同

今年の8月14日の新聞に「塾や自治体が宿題指導」という記事が掲載されていた。これは夏休みの宿題を無料で中学生に教えているという内容だ。夏休みの宿題に限らず、土曜日等に学習支援をしている地域がここ数年増えてきた。



くりはまの国「コスモス」川辺さん撮影

この「たすき塾」は、そんな時代の先駆けをしてきたといえると思う。平成24年の2月にスタートし、現在4年目である。なぜ、無料の塾ができたのか。これは、小矢部地区の熱心な青少年育成推進員の方々の働きにより、理解を示した小矢部町内会長さん方の存在が大きい。小矢部町内会館の使用を許可し、コピー等も無料で使用させてくれるからこそ「無料塾」が存続できている。地域の子どもたちの学習支援を地区通信や回覧板を通して呼びかけ、塾に通っていない小学校5年から中学生を募り、現在は15名の子どもたちが学んでいる。週に1回だけなので、成績が目に見えて向上したとまでの成果はなかなか得られないが、わからないところをすぐ傍にいる大人に質問し解決できるという利点がある。学習意欲がまったくなかった子が、定期テストの結果を少しずつ気にし始めてきたり、宿題をちゃんとやろうという気持ちになってきたりと変化を見せている。一人ひとりの子どもの違いはあるけれど、その子なりに勉強する場になってきていると思う。講師の数が不足していたが、昨年から大学生たちが加わってくれたので、子どもたちに十分な対応ができるようになった。個別指導の形態で学習が行われている「たすき塾」には和やかな空気が流れている。今年の3月に塾を終了した子たちは進路先が決まってもここに来ていた。ここは彼らの居場所になっていたのだ。無料塾の側面に地域の大人たちが傍にいて見守れる場所、子どもたちが安心して居られる場所の役割もあると思う。注:たすき塾は横須賀市大矢部地区で行われている地域での学習支援活動。

コラム風 沖縄から帰ってきた加藤彰彦さんにお会いしてきた。沖縄大学を学長で退官され地元横浜にもどってきました。子どもと福祉と平和を生きる地域づくりを実践してきた方です。野本三吉のペンネームで生きることの意味を子どもたちに問いかける著作も多いです(下写真)。



(中央が加藤さん)

支援団仲間の島根三枝子さんと一緒に伺った。加藤さんの新居での対話は2時間、あっという間に時が過ぎていきました。11月8日講演会 ※裏面参照が楽しみです。しかし、子ども若者のひっ迫する課題、いじめ、不登校、発達障害、貧困、そして学力を考えると、時代の過激な様相に一刻の猶予も許されない実感を。



(加藤さん2著書)

イヤハヤ、足元をすくわれそうです。いえ、焦っても良い考えは浮かびません。今は人と人のつながりを、きずなを深めながら、地を這うあゆみを着実に進め、基(いしずえ)を築くことと思います。(滝田衛)

報告 子ども若者応援団会議 [10月18日(日)の午後] 滝田衛



日曜日の午後に集まることにどんな意味があるのですか？
今は死語でしょうが「サークル活動」に意義を感じる昨今です。
目的や課題を共有する仲間が集まり、近況や課題を語り合
いながら、自分や家族・知人のことを思い起こし明日からの自
分の生活の夢や希望を描く、それがサークルの力。その原動
力を共有しながら目的に近づいてく、故鶴見俊輔氏の教え。
9月講演会とコンサートを振り返る会議を8人で持ちました。
コンサートを振り返りながらジャズを愛する高比良さん親子、家
族の課題と明日へつながる希望を語る川辺親子、家族を語る島根さん、健康と日々の幸福を
伊藤さん、新舛さんはネットでの出会いの豊かさを語り、滝田は無茶苦茶を？ 次回11月8日。

▼ 子ども若者の生きづらさを理解する リレー講演会&フリートーク ▼

日時:11月8日(日)午後2時~5時

※参加無料

場所:横須賀市ヴェルクよこすか(京急横須賀中央駅下)

テーマ: 第2章子ども若者が生きやすい社会へ 大人社会が変わるために
~社会と教育の仕組みを変える~

ゲスト: 加藤彰彦さん(元沖縄大学学長・横浜市立大学教授)

高島智子さん(横須賀市青少年育成支援員)・島根三枝子(元代々木高等学院)

それぞれの風 (10月は横浜市六浦・西区・青葉区で講演、六浦の感想紹介)

- 実際に苦労されている方の講演だったので、我々が気づかない
観点、具体的な本質的なお話が聞けてよかったです。
- 親(大人)の対応の仕方、心当たりあることも多く心が痛みます。
- 今、子育ての身なので身近な問題として不登校の子ども、先生
からの配慮がない子どもへの言葉、いろんな問題を抱えている
先生方…あります。こういった講演で吸収したことを頭に入れ(西区青少年指導研修会)
多くの人の手で子どもを育てるのが大切だと思いました。
- 滝田先生、お久しぶりです!(といっても面識はないのですが…)すごくわかりや
すくて励まされました。青指・SC・大人の援助頑張っていかなければと思い、社会の
動き、全体の感じている無意識への意識に目を向けていくこと大事だと思って。



【支援者の声紹介】◎ヘルスプロモーション推進センター代表医師 岩室紳也氏◎

おはようございます。今回の「それが社会参加だ!」も新舛さんのブログもいい
ですね。ブログは私のツイッターとFacebookで紹介させていただきました。当時
者の方の声の大切さと重みが多くの方に伝わって欲しいと思いました。これからも
よろしくお願いします。 ※岩室ドクターのアドバイスに感謝です (滝田衛)

編集後記・巻頭にたすき塾講師の皆様素晴らしい文章を書いて頂きました。心より感謝です。

【ご参加下さい】
講演会はヴェル
クよこすか午後2
時~午後5時。
その後反省会を
兼ねて応援団
会議を行います。
約1時間。

11月研究所開設日程(駐車場有)相談時間10時~16時土日訪問はご
相談下さい。

2日(月)	休業	16日(月)	他事業
5日(木)	予約済み	19日(木)	相談
8日(日)	講演会&応援団会議	23日(月)	祝日
9日(月)	休業	26日(木)	相談
12日(木)	相談	30日(月)	相談